



[第7回] 積水化学

自然に学ぶ

ものづくりフォーラム

自然に学んだ基礎サイエンスの知見を活かし、「自然」の機能を「ものづくり」に活用する研究を助成する「積水化学 自然に学ぶものづくり 研究助成プログラム」。
その助成対象となった研究を一堂に会し、発表や研究者との交流を行います。
「自然に学ぶものづくり」にご理解をいただく研究者・開発者、企業やNPOのみならず、ぜひご参加ください。

日時 2009年10月21日(水) 13:00～17:30 (17:45から交流会)

場所 積水化学工業・京都研究所 京都市南区上鳥羽上調子町2-2

基調・招待講演

都合によりプログラム変更の場合もあります。



シマウマの縞は 誰が描いたか？

動物の皮膚模様の謎を
数学で解読する

近藤 滋氏
大阪大学 教授



発熱植物 ザゼンソウの驚異！

生物に学ぶ
温度制御システム

伊藤 菊一氏
岩手大学 教授



バイオスフェアへ 環る日

マルチオミックス解析で見る
シロアリ共生系の機能と
バイオマス資源化への応用可能性

守屋 繁春氏
理化学研究所 ユニトリリーダー

研究発表(ポスターセッション/研究代表者・テーマ)

竹岡 敬和 (名古屋大学准教授)

「コロイド準結晶を利用した角度依存性のない構造色を示す光学材料の創製」

小川 和也 (山梨大学准教授)

「光合成の色素配列に学ぶ光機能性材料の創成」

新藤 充 (九州大学准教授)

「植物の自己防衛システムに学ぶ植物生長制御分子の創製と機能」

福沢 世傑 (東京大学助教)

「珊瑚礁海域に生息する無脊椎動物に学ぶものづくり」

伊藤 菊一 (岩手大学教授)

「発熱植物ザゼンソウに学ぶ温度制御システムに関する研究」

平原 裕行 (埼玉大学教授)

「鳥類に学ぶ呼吸システムの構築」

加藤 紀弘 (宇都宮大学教授)

「バクテリアの細胞間コミュニケーションに学ぶ感染症予防材料の開発」

津田 明彦 (神戸大学准教授)

「渦の流れを利用したナノファイバーの構造と機能変換」

水野 哲孝 (東京大学教授)

「メタン水酸化酵素の活性点構造を模倣した環境調和型選別酸化触媒の開発」

平井 浩文 (静岡大学准教授)

「木質バイオマスの酵素糖化前処理用超高活性リグニン分解菌の分子育種」

谷 明生 (岡山大学助教)

「植物の葉に形成される微生物生態の未知機能を応用した植物生育促進剤の開発」

仲村 匡司 (京都大学講師)

「木目に学ぶ「不揃い」なパターンのデザイン原理」

奥田 隆 ((独)農業生物資源研究所ユニット長)

「ネムリユスリカの極限的な乾燥耐性機構を模倣した細胞の常温保存法の開発」

※その他ゲストからの研究発表、積水化学紹介なども予定しております。

■詳細、参加申し込みは右記アドレスまたはFAXで。
※参加お申し込みは会場の都合上、先着160名様までとさせていただきます。
(参加費無料/現地までの交通費等はご負担ください。)

■お問い合わせ先—— 株式会社 積水インテグレートリサーチ (前島 一夫)
〒601-8105 京都市南区上鳥羽上調子町2-2
tel:075-662-8604 fax:075-662-8605 e-mail:shizen09@sirnet.co.jp

積水化学工業株式会社

<http://www.sekisui.co.jp/>

FAX 075-662-8605

積水化学「自然に学ぶものづくり研究助成プログラム」事務局
株式会社 積水インテグレートドリサーチ行

[第7回] 積水化学 自然に学ぶものづくりフォーラム 参加申込書

所属機関名

申込代表者名

連絡先

E-mail

TEL

FAX

参加者氏名	部署	役職	交流会出欠 (一方を消去)
			出 欠
			出 欠
			出 欠
			出 欠
			出 欠
			出 欠
			出 欠
			出 欠

●会場の定員の都合上お申し込み頂きましても、ご参加頂けない場合がありますので、ご了承ください。 ●参加受付状況につきましては、後日申込代表者の方へご連絡いたします。
※お申し込みはE-mailでも受け付けています。 shizen09@sirnet.co.jp

基調・招待講演 <講師プロフィール>

近藤 滋氏

(大阪大学 教授)

1982年東京大学理学部生物化学科卒業、1984年大阪大学医学部医科学修士過程修了。
1988年京都大学大学院医学研究科博士課程修了、博士号取得、東京大学医学部第一生化学教室日本学術振興会特別研究員、バーゼル大学バイオセンター細胞生物学日本学術振興会海外特別研究員。1993年京都大学遺伝子実験施設助手、1995年京都大学医学部医化学1講座講師。1997年徳島大学総合科学部教授、2002年理化学研究所発生・再生科学総合研究センター位置情報研究チーム・チームリーダー、2003年名古屋大学大学院理学研究科 教授。2009年8月より大阪大学大学院生命機能研究科教授、現在に至る。
研究分野:生物学、発生生物学 / 受賞歴:ベックマン奨励賞(1997年)

伊藤 菊一氏

(岩手大学 教授)

1963年12月秋田県生まれ。1986年岩手大学農学部卒業、1988年岩手大学大学院農学研究科修士課程修了、1991年山形大学大学院医学研究科博士課程中退。
1991年山形大学医学部助手、1994年岩手大学農学部助手、1998年岩手大学農学部講師、2000年岩手大学農学部助教授、2006年岩手大学農学部教授、現在に至る。
専門:生化学、植物生理学 / 受賞:Gordon Research Conference, Early Career Scientist賞(1999年)、日本生化学会東北支部奨励賞(2004年)

守屋 繁春氏

(理化学研究所 ユニットリーダー)

理学博士(1996年横浜市立大学)。
理化学研究所基礎科学特別研究員、工藤環境分子生物学研究室研究員、専任研究員、JSTバイオリサイクルプロジェクト・研究員(タイ・カセサート大学)等を経て、2008年3月より守屋バイオスフェア科学創成研究ユニット・ユニットリーダー。